

第14回全国自動車教習所教習指導員安全運転競技大会

平成26年6月5日・6日の二日間に渡り開催され、当校の指導員が普通二輪部門に出場しました。今大会は過去に無いほどの悪天候、雨と風がものすごかったです。そんな中で
の競技、たくさんの指導員が熱い走りを見せてくれました。



【大会1日目】

いよいよブレーキング競技が始まります。準備をする越智指導員。がんばれ～



競技車両のCB400 スーパーフォア

ブレーキング競技の記録は、16.5m.でした。速度が基準より 0.1km/h 足りず、惜しくも入賞できませんでしたが、ウェット路面ですばらしいパフォーマンスを見せてくれました。



ブレーキング競技を終え、国際レーシングコースを眺めながらの昼食です。

続いての競技は、パイロンスラローム競技です、、写真がありません。

ノーミスで完走しました。それが一番大事なことです。ものすごい緊張感の中でよくがんばってくれました。

続いてコーススラローム競技です。まずはコースの下見です。まるでパイロンの森(-_-)



路面が濡れており、転倒者が続出する中で、限界を見極めて果敢にアクセルを開ける越智指導員。

カッコ良かったです★



【大会2日目】

いよいよ最後の競技である一本橋競技。なんと予選通過タイムが90秒以上という凄まじい競技。越智指導員は、練習では120秒以上を何度もマークしているのですが、たくさんのギャラリーが直近で見つめる中での競技は、プレッシャーとの戦いでもあります。落輪する先生方が続出する中、見事に90秒…とはいきませんでした。落輪することなく渡りきり、高得点をマークしました。



全ての競技を終え、いよいよ表彰式です。普通二輪部門はここまで紹介してきた4種目及び総合部門において6位までが入賞です。点数上、越智指導員は総得点が全国10位、総合部門入賞まであと一歩でした。

越智指導員そして引率の向田指導員、大荒れの天候の中、本当にお疲れ様でした。出場した越智指導員は、またひと回り大きく成長して帰ってきたように思います。

また頑張ろう★

(競技中の写真がほとんど無くてすみません、、、)